

行政視察報告書

令和6年 11 月 18 日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 大橋延行



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度産業建設常任委員会行政視察研修
2. 視察期間 令和6年11月5日(火)～11月6日(水)
3. 視察場所及び目的
 - ①茨城県日立市
ひたちBRTについて
 - ②栃木県栃木市
産業団地の整備について
4. 調査内容感想等
 - ・視察の目的

① 本市の課題である地域公共交通の在り方について、
日立市地域公共交通網形成計画を策定し、公共交通を市民等の移動に資する社会インフラと捉え、交通事業者・市民・企業・行政等が協力し維持・確保に取り組まれている様々な施策を学ぶため。

② 本市が取り組もうとしている産業立地について
米原市と連携し、本市が県に対して大規模産業用地開発整備事業の要望を行うとともに、産業立地推進室を中心に、今後様々な施策を行う中で、企業誘致・産業団地造成施策の先進地である栃木市の取り組みについて学ぶ

ため。

・ 視察内容

① 新交通システム（ひたち BRT）導入事業の概要

＊BRT 導入の目的と背景

主要幹線道路での慢性的な交通渋滞・交通渋滞に伴う公共交通の利便性低下、環境負荷の増大及び産業活動への影響を解消するために、自動車交通に過度に依存しない新たな交通手段の確立について

＊BRT の整備概要

運行区間の整備、交通ターミナル・交通広場、駐輪場等のハード面の整備の内容、事業費について

＊BRT 運行管理システムについて

＊BRT を利用した日立市のプロモーションについて

＊公共交通の利用促進及び地域の活性化のため、サポータークラブ等組織設置について

② 栃木市の産業立地施策についての概要

＊栃木市の産業について

市内産業団地数 11 団地すべて完売

現在造成中団地 平川産業団地・栃木インター産業団地 2 か所

栃木市の製造品出荷額 約 1 兆円

主な市内立地企業：日立グローバルライフソリューション・いすゞ自動車
サントリースピリッツ・Mizkan・岩下食品・日清医療食品・エステー等
自動車関連など機器製造から食品・医療関係まで多様な業種である

＊企業誘致について

東京圏の人や企業に対して栃木市の魅力を発信し、新たな関係を構築しながら、栃木市内企業と東京圏企業との事業連携や企業誘致、栃木市への移住促進などに取り組むことを目的として、「栃木市東京サテライトオフ

イス」を設置している。

・オフィス開設場所はゴワーキングスペース（個室でない共有オフィス）虎ノ門ヒルズビジネスタワー「CIC Tokyo」内に設置。大手企業からベンチャー企業、地方自治体など約260社が入居、個室でないため賃料等経費が大幅に削減されている。また共有オフィスであるため交流が図りやすい利点がある。

【CIC Tokyo（ケンブリッジ・イノベーション・センター東京）とは「日本におけるイノベーションの創出」を理念とし、スタートアップや成長中の新ビジネス、企業、投資家、行政機関等のコミュニティメンバーが活発な交流を行い、新たなビジネスなどの創出に向けたネットワークを形成する日本最大級のイノベーションセンター】

*勤務形態については、日替わりで職員1名が週3回程度東京オフィスに出勤。

*企業や様々な関係者と企業誘致に関する交渉等を行うため、ある一定の判断が下せる幹部職員が勤務しているかとの問いに対して

・管理職に限っていません、様々な職域の職員が勤務していますとの事
・若手職員から管理職までそれぞれの立場及び目線で、相手企業様と良好なコミュニケーションを取り情報交換や交渉を行っています。

一年間で2000枚以上の名刺交換をしておりますとの事

*交渉は難しいものですが、問題が発生した時はどのように対応されているのかの問いに対して

・庁舎内でオープンに議論し、解決策を協議します。交渉した職員の個々の責任を問うものではありません。

*誘致活動の実績 令和5年6月から現在までで42件

*平川産業団地について

平川産業団地の区域は、ほとんどが農振農用地（青地）であり、周囲の農用地とも隣接している。

農業、住民、企業が一体となる地域形成をめざし、農業の安定と未耕作地増大抑制につなげ、雇用の創出により人口流失を防ぎ、まち・ひと・

しごと創成を目指し、かつ市の財源確保につなげる事をビジョンに掲げ取り組んでいる。

農振除外の理由として地域の農業活性化を掲げ、地元の農作物等や豊富な地下水を活用できる食品製造・加工業を優先的に誘致し、栃木市フードバレー構想を推進する。

企業の求める農産物を生産する契約農家が増えて、栃木の農業の安定と地場産業の振興につなげる。

* 栃木インター産業団地について

特別高圧電力が2系統から引き込める。電力量最大 600MW の電力を引き込める。地盤が強い。水害の恐れがない等予定地の強みを生かし、次世代産業と融合した拠点を整備し、ビッグデータや AI を活用した企業を集積した産業団地を目指している。

行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

① 日立市に於いては、公共交通の利用促進及び地域の活性化のため、サポータークラブ等組織設置されており本市においても検討していきたい

② 産業団地については、栃木市の取り組みは大いに参考になった。
単に産業用地を造成するのではなく、どのような企業を誘致するのか、産業用地の場所選定など事業戦略が明確である。本市においても様々な要因を検討議論し、市民に分かりやすいよう事業戦略を明確にしてフラッグを鮮明に示していくべきであると痛感した。

市職員が個々の能力を生かし、政策提言を行い、少しでも自治体が良くなるように 生き生きと働く様子を見て本市も学んでいきたい。

職員の言葉で「私たちは、恐れずに職員としての矜持をもって、一生懸命頑張るだけです。何かあれば、責任は上が取ってくれますから」と笑顔で話されたことが印象的であった